2017 年 9 月 21 日

朝鮮民主主義人民共和国
国防委員会第一委員長　金正恩 殿

朝鮮民主主義人民共和国の核実験実施に対する抗議文

生活協同組合パルシステム東京
理事長 野々山　理恵子

私たちパルシステム東京は、「『食べもの』『地球環境』『人』を大切にした『社会』をつくります」を理念に掲げ、約47万人の組合員を擁する生活協同組合です。唯一の戦争被爆国の市民として、人類共通の願いである世界の恒久平和と核兵器廃絶に向けた活動を続けています。

2017年９月３日、貴国が実施した通算６回目の核実験は、７月の国連での核兵器禁止条約の採択など、核兵器廃絶への流れを加速させようと努力する国際社会の動きを阻害するものです。核兵器は、ヒロシマ・ナガサキが示すとおり、使用された時のみならず、将来にわたり被爆した人々を苦しめる非人道的な兵器です。貴国の核抑止力の思想にしがみつき、他国を威嚇し戦争の危機を高める言動と、度重なる核実験に対して強く抗議します。

貴国に対し、核実験を含む全ての核兵器開発の放棄と、国際社会との対話と協調による外交を行うよう改めて強く求めます。

以上